

～ 家族で守る、地域で守る ～

防災教室を開催

私たちが住む高椋東部地区は、1948年に発生した福井大地震の震源地(丸岡町末政地係)とされています。また、近年多発している自然災害を目の当たりにし、身近に起こりうる災害に備えた防災対策を継続することが非常に重要であると考えております。そこで、たかとの郷づくり協議会・高椋東部地区区長会では、6月14日(日)に防災教室を開催いたします。

今回、嶺北丸岡消防署の協力のもと初めて実施する起震車体験では、各自が地震の恐ろしさを体感し防災意識の向上へとつなげます。また、地元消防団や日赤奉仕団では、放水体験、炊き出し訓練等、子どもから高齢者まで参加できる訓練を実施します。

さらに、『誰ひとり取り残さない』をキーワードに、住民同士の助け合いの大切さについても学ぶ機会とします。安心安全な地域づくりを目指し、児童と保護者、各種団体、一般参加者など、地域が一体となって学び、体験する防災教室を実施いたしますので、ぜひ取材をお願いします。

- 【炊き出し訓練】 ハイゼックス(耐熱ポリ袋)を使った非常食の調理体験
- 【実地訓練】 起震車体験、応急手当・熱中症手当訓練、煙体験、放水体験等
- 【〇×クイズ】 災害時の地域福祉をわかりやすく学習

と き 6月14日(日) 9時00分～12時00分

ところ 明章小学校 体育館、グラウンド (坂井市丸岡町油為頭第14号5番地)

参加者 明章小学校児童と保護者、地区住民、区長、福祉関係者

主催 たかとの郷づくり協議会・高椋東部地区区長会

スケジュール

- 9:00 開会
- 9:15 炊き出し訓練
- 9:45～11:30 各種訓練 (グループ毎に巡回)
- 11:30～11:45 炊き出し試食
- 11:45 〇×クイズ形式 災害時の地域福祉について
- 11:55 閉会
- 12:00 解散